

## 富士山育ちのシンビジウム 高村洋蘭園 高村真之さん

<http://web.thn.jp/cym-4187/>



高村真之さんご家族と

日本一の富士山の麓、裾野市にて洋蘭の仲間であるシンビジウムを栽培しています。ピンクの大輪系の品種を中心に栽培しており、15品種4000鉢を、11月～1月に出荷しています。栽培拠点は裾野市にある敷地面積約1000坪の農場ですが、夏の暑い時期には、山梨県の忍野村、標高900mにある農場（山上げ場）へ株を移動させ避暑に行きます。

開花出荷時期には、直売もしており、全国発送も承っております。お歳暮や各種お祝いごとに好評をいただいています。世界文化遺産に登録された、富士山の空気と水などの恵みで育ったシンビジウムを楽しんで頂きたいと思えます。



ビューティフルハート

花持ちがよく、花が大きくボリューム感がある品種

### 感動と絆で結ぶ心と心

私は、贈った方も、贈られた方も、シンビジウムを手にして下さるすべての方に喜んでもらえるような花作りをしたいと、心がけています。

お客様のもとへ渡った時のことを考え、開花時期には8度～12度くらいのなるべく低温で管理し、発色を鮮やかにし、花持ちが良いように、玄関に置くことが多い、家庭の環境に近い温度管理にもこだわっています。

また、支柱を若干斜め外向きに立て、ボリューム感を大切に仕立て方で、花の雰囲気引き立つように心がけています。そのような取り組みで、栽培する花の魅力を引き出し、お客様に、より良いシンビジウムをお届けしたいと思えます。

### 50年続く園芸農家 高村洋蘭園

我が家は、祖父の代から50年近く続く園芸農家です。祖父が、高村園芸としてカーネーションの切花栽培、父がカーネーションとバラの切花栽培、そして私が高村洋蘭園としてシンビジウム栽培を始めて14年になります。現在、洋蘭業界も資材費等の高騰や、販売が伸び悩む厳しい状況ではありますが、家族労働で楽しく仕事をしています。



あぐり

### MPS 課題への取り組み

MPSに参加して感じていることは、以前は、あまり深く考えずに仕事をしていて、病害虫の防除や施肥管理が、効果的にできていない事が課題となっていました。記帳することによって、農薬と肥料の使用頻度や種類などがはっきりして、もっと効果的な方法を模索する機会となっています。

今シーズンは、実際に薬剤や肥料を変えて結果を見ています。今後は、今までのデータをさらに細かく分析し、エネルギー関係も含め、コスト削減に役立てたいと思えます。

また、「MPSという認証制度があり、環境にも配慮した花の栽培をしている」という事をお客様により広く知って頂きたいです。